

SC-10A
Ver5.0.0
追加機能概要

RICOH
imagine. change.

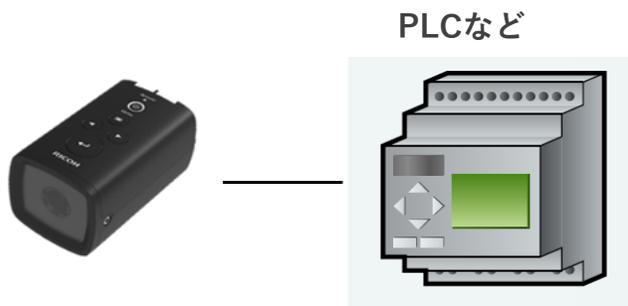


2020年8月
リコーインダストリアルソリューションズ株式会社
エレクトロニクス事業部 営業室

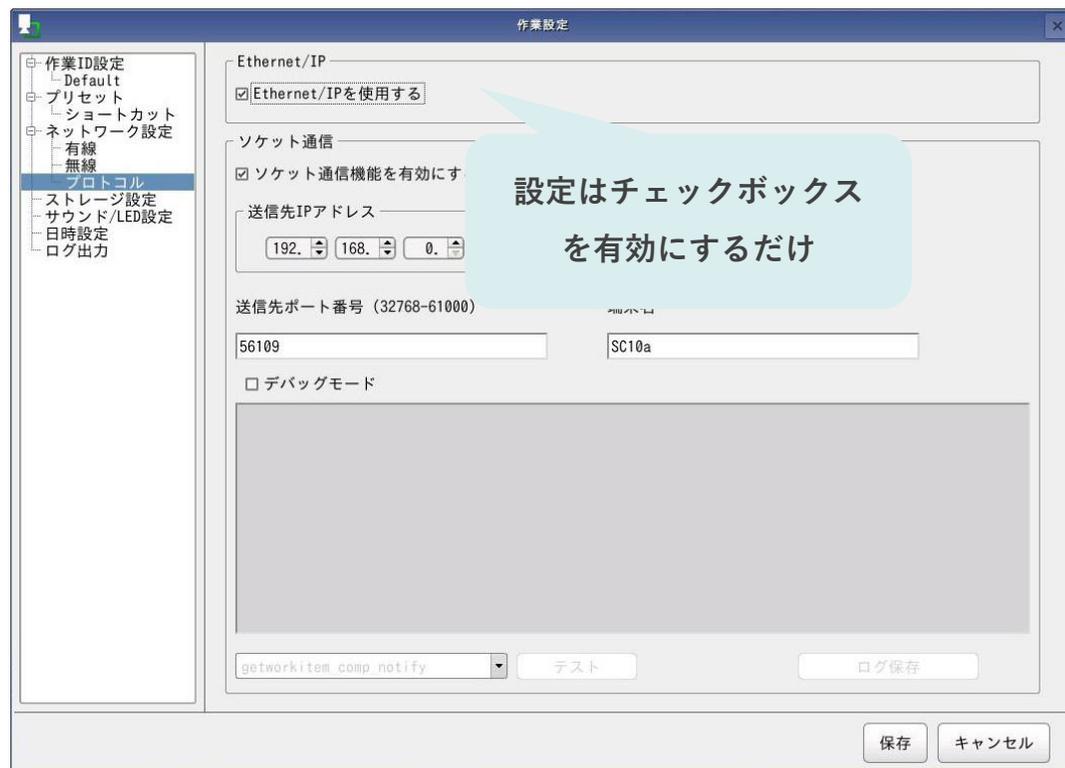
追加機能

PLCなどの外部機器からSC-10Aの動作を制御が可能になります

Ethernet/IPに対応したPLC等の機器と通信が可能となります
ソケット通信と同様LANケーブル接続となります



※EtherNet/IPに対応したPLCが必要となります



“外部I/O” “TCP/IPソケット通信” “EtherNet/IP” の主な利用シーン

外部I/O

附帯の設備などへ組み込まずカメラ単体で使用される場合や細かい制御が必要なく入力3点、出力4点で間に合う運用の場合

TCP/IPソケット通信

カメラを外部のPC等から制御させる場合などに有効

※PC側でアプリケーションの構築が必要となりアプリ開発の知識が必要

EtherNet/IP通信

カメラを外部のPLC等から制御させる場合などに有効

※PLC側でソフトの作成が必要となりPLCの知識が必要

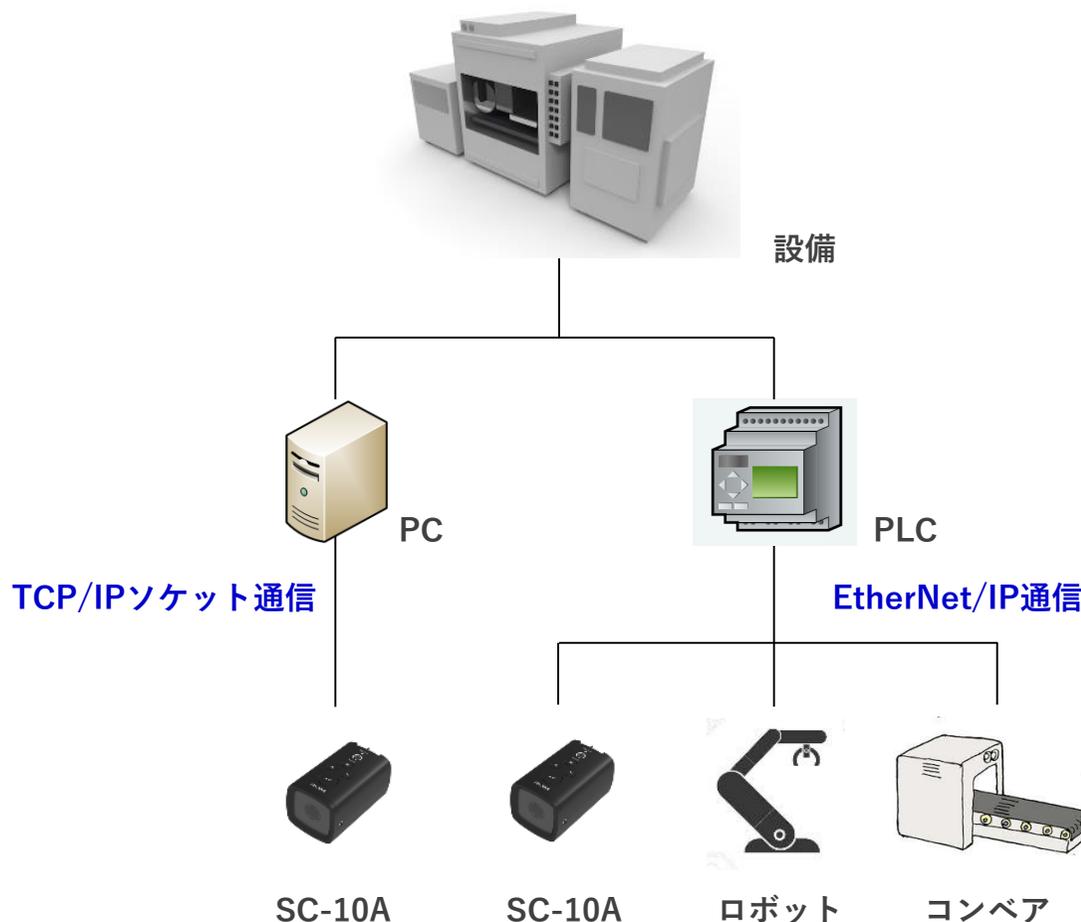
※ソケット通信と通信方法が異なりますができることはほぼ同じです

= 作業ID切替 や 複数台制御

簡単なイメージ例

設備を制御しているPLCなどの機器でSC-10Aを制御するのか
別のPCなどの機器でSC-10Aを制御させるのかの違い

※一部のPLCでもソケット通信で通信できる機器もあります



追加機能

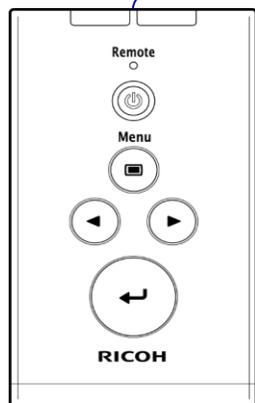
外付けのUSBスピーカーが接続可能となります

本体からのビープ音では届かない環境でもお使いいただけるようになります
※ピンジャックタイプのスピーカーは物理的に接続できないので使用できません

本体からのビープ音だと
聞き取りにくい

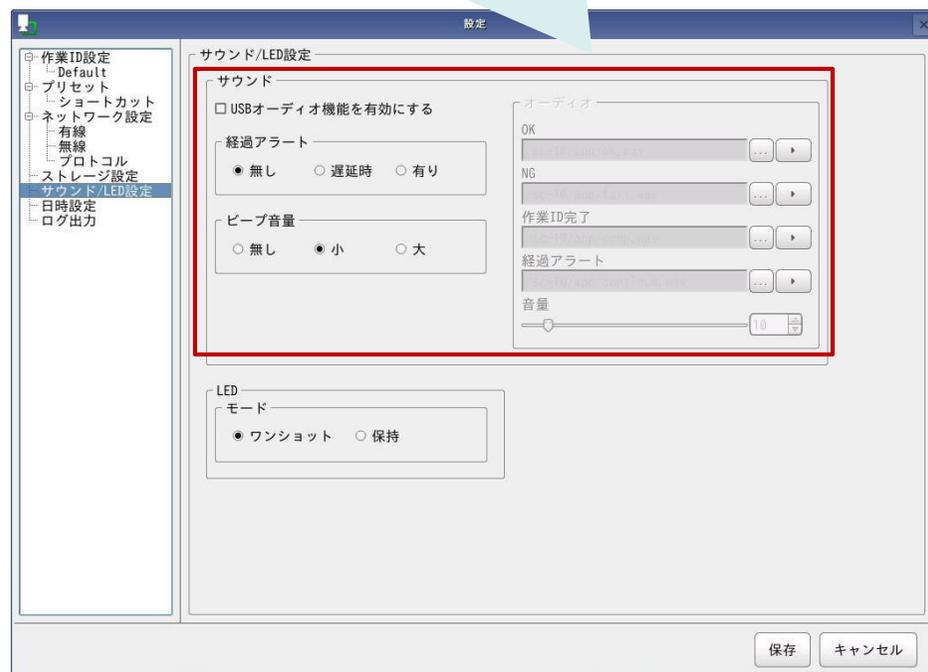
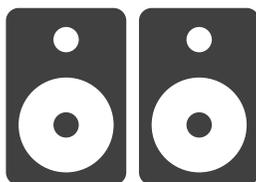
Ver4までは外部の制御機器が
制御しないとイケなかった

USBやSDカードに入れた
Waveファイルの再生が可能



接続可能に

※動作確認機器 サンワサプライ MM-SPU8BK



追加機能

- ・ 画像ログ出力時、保存のフォルダ構成やファイル名をある程度カスタム可能となります
- ・ 管理者モードでも操作ログが残る ⇒ 本運用開始前の設定が可能となります

お客様が管理しやすい名称で保存することが可能となります

今までは・・・

“判定結果_作業番号_作業ID_作業指示_作業アイテム_日付_時刻”
で固定されていた

画像ログのファイル名

OK_YZ98000101_K60801_Work_1_Item_1_20190709_065356.jpg

